やる気発生装置

教室通信 Vol.１１６２
Ｈ３０．３．１９
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
http://www.second-campus.com/

「目標」が、やる気と集中力を生む

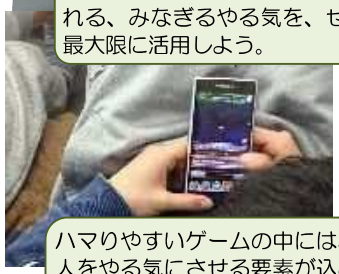
先週の金曜１６日から、当塾では４月からの新学年としての授業を行っています。２日間教室を開けましたが、中には「これから受験勉強するから！」と意気込んで目標や志望校を語る人もいましたし、新たな参考書を買いこんできた人もいるようです。まだ目の前にまでは迫っていない大きな目標に向けてやる気をみなぎらせることができる、それは節目の季節ならではのことです。ぜひ応援していきたいと思います。

ときどき、勉強の合間に息抜きと称して休憩スペースに移動して、スマホゲームに興じている人がいます。おそらく、ゲームに夢中になれる人は、画面に向かった時に、何かしら自分なりの「目標」を意識しているんじゃないかと思います。「今ここの面だけはクリアしてしまおう！」とか、「次の１プレイでコイン５００枚は取りたいなあ」とか、対戦型ゲームであれば「こいつだけは絶対抜かす！」とか。その目標が無理すぎでもなく楽勝すぎでもない絶妙の位置にあるときにはヤル気が出るものです。あまりに無理過ぎると飽きてきます。みんながハマるゲームはそのことをよく考えて設計されているんです。いい具合に頑張ったらミッションがクリアできたりアイテムがもらえるようになっています。

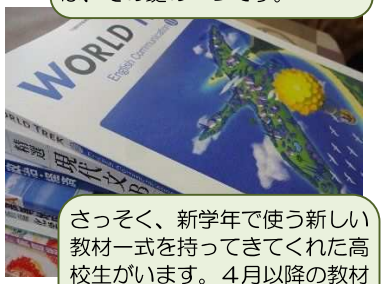
そのように書くと言いたいことが見えてしまいますが、そう、勉強も同じです。ただ、自分なりの目標を見通して夢中でゲームができる子が、机に向かうと「なんとなく学校で言われた課題をやる」「とりあえず、決まった時間机に向かっていることが目的になっている」ために、なかなか集中できないのだとしたら、それは、チャンスです。少し姿勢を変えるだけで力もつくし、机に向かうことを楽しめるようになるからです。

教室で学校の課題などをしている人は、「来週までに〇〇ページまでやらないといけないから、今日は１時間で４ページはやりたい！」というように、目標を講師に伝えてくれると、自分でもイメージしやすくなると思います。また、１回１回の勉強で、目標をつかむための道具として当塾では「勉強メモ帳」を用意しています。これも、新学年を機に活用してもらえたら嬉しいです。何事も、すぐ目の前に目標が見えてくると取り組みやすいんです。僕もいま、「あと３０字！」などと心の中で念じながら、これを書き終えようとしている次第です。

門出の時期。今だからこそ得られる、みなぎるやる気を、ぜひ最大限に活用しよう。



ハマりやすいゲームの中には、人をやる気にさせる要素が込められています。適度な目標設定は、その鍵の一つです。



さっそく、新学年で使う新しい教材一式を持ってきてくれた高校生がいます。４月以降の教材や選択授業などについて聞きますので、よろしくお願いします。

当面の教室予定

3/19(月)～3/24(土)
１６：００～２２：００
3/25(日)
お休みです m(_ _)m
3/26(月)～3/31(土)
１６：００～２２：００
4/1(日)
お休みです m(_ _)m
4/2(月)～4/7(土)
１６：００～２２：００
※変更する場合があります。